

申請に対する処分一覧

				部局名	教育委員会
				課 名	美術館
No.	根拠	根拠規定の名称	条項	申請に対する処分の内容	
1	例規	都城市立美術館条例	第7条	利用の許可	
2	例規	都城市立美術館条例	第12条	使用料の減免	
3	例規	都城市立美術館条例	第10条	特別な設備の設置許可	

審査基準整理票

		基準所管課	部 局 名	教育委員会		
			課 名	美術館		
		No.	1			
処 分 権 者	教育委員会					
申請に対する処分の内容	利用の許可					
根 拠 規 定 / 基 準 規 定	規 定 の 名 称		条 項			
根 拠 規 定	都城市立美術館条例		第7条			
基 準 規 定	都城市立美術館条例 都城市暴力団排除条例 都城市暴力団排除条例施行規則		第7・8条 第8条 第21条			
審 査 基 準	<p>【都城市立美術館条例】 (利用の許可) 第7条 美術に関する展覧会、研究会等を開催するため美術館の施設を利用しようとする者は、都城市教育委員会(以下「教育委員会」という。)の許可を受けなければならない。(利用の制限) 第8条 教育委員会は、次の各号のいずれかに該当する場合は、前条に規定する許可をせず、又は既にした許可を取り消すことができる。 (1) 利用者が美術館の設置目的に反する利用をし、又はそのおそれがあるとき。 (2) この条例若しくはこの条例に基づく規則の規定に違反し、又はそのおそれがあるとき。 (3) 管理上支障があると認められるとき。</p> <p>【都城市暴力団排除条例】 (公の施設の利用における制限) 第8条 市長、都城市教育委員会(以下「教育委員会」という。)又は地方自治法(昭和22年法律第67号)第244条の2第3項の規定により指定された法人その他の団体は、市が設置した公の施設のうち、多人数を収容できる会議場、集会場、その他これらに類する施設の利用が、暴力団を利用することとなると認めるときは、当該施設利用を許可せず、又は当該利用の許可を取り消すことができるよう必要な措置を講ずるものとする。</p> <p>【都城市暴力団排除条例施行規則】 (公の施設の使用からの排除) 第21条 市長は、市の公の施設の使用の相手方が第3条に規定する者に該当する場合は、特別の事情があるときを除き、当該公の施設の使用を認めないものとする。</p>					
標 準 処 理 期 間	4日～7日					
基 準 設 定 日	平成29年12月28日					
最 終 更 新 日	平成30年10月1日					

審査基準整理票

	基準所管課	部 局 名	教育委員会
		課 名	美術館
	No.		2
処 分 権 者	市長		
申請に対する処分の内容	使用料の減免		
根 拠 規 定 / 基 準 規 定	規 定 の 名 称	条 項	
根 拠 規 定	都城市立美術館条例	第12条	
基 準 規 定	都城市立美術館条例	第12条	
審 査 基 準	【都城市立美術館条例】 (使用料の減免) 第12条 社会教育関係団体、社会福祉関係団体、勤労者文化活動団体及び学校(学校教育法(昭和22年法律第26号)に基づく学校をいう。以下同じ。)がその目的のために利用する場合であって、かつ、市長が適当と認めるときは、使用料の2分の1を減額する。 2 市が公用で利用する場合は、使用料は徴収しない。		
標 準 処 理 期 間	4日～7日		
基 準 設 定 日	平成29年12月28日		
最 終 更 新 日	—		

審査基準整理票

	基準所管課	部 局 名	教育委員会
		課 名	美術館
	No.		3
処 分 権 者	教育委員会		
申請に対する処分の内容	特別な設備の設置許可		
根 拠 規 定 / 基 準 規 定	規 定 の 名 称	条 項	
根 拠 規 定	都城市立美術館条例	第10条	
基 準 規 定	都城市立美術館条例	第10条	
審 査 基 準	【都城市立美術館条例】 (特別な設備) 第10条 利用者は、美術館に特別な設備をし、又は変更を加えてはならない。ただし、教育委員会が特に認めたときは、この限りでない。		
標 準 処 理 期 間	4日～7日		
基 準 設 定 日	平成29年12月28日		
最 終 更 新 日	—		